

広報

# まきず

2026  
5  
No.256



(特集) 大洲市肱南地域交流センター「しるしたセンター」オープン

# (特集) 大洲市肱南地域交流センター「しろしたセンター」オープン



## 交流とにぎわいの拠点

### 大洲市肱南地域交流センター「しろしたセンター」

昭和49年に建築された旧肱南公民館は、長年にわたり地域住民の活動拠点として親しまれてきましたが、施設の老朽化が進んでいたことから建物を解体し、隣接する市有地を一体的に活用して再整備。新たに、「**肱南コミュニティセンター**」と「**大洲市地域交流拠点施設しろしたテラス**」を併設した「**大洲市肱南地域交流センター**」として生まれ変わりました。

3月17日(火)に行われた落成式には、地元住民や関係者など約60人が出席し、地域の新たな拠点施設の完成を祝いました。式典では、公募していた施設の愛称も発表され、126件の応募の中から「しろしたセンター」が選ばれました。応募した愛称が採用された新田伝弥さんは「地域のみなさんや観光客が気軽に集う、大洲城下の拠点になってほしい」と思いを語りました。会場では、大洲高校<sup>そうきく</sup>箏曲部による琴の演奏、肱川ではカヌー一部の生徒らによるカヌーパフォーマンスが披露され、式典に花が添えられました。

二宮市長は「人と人、人と地域がつながりを深める場になってほしい」と、今後の活用に期待を寄せました。

## 交流・防災・観光

### さまざまな機能を備えた施設

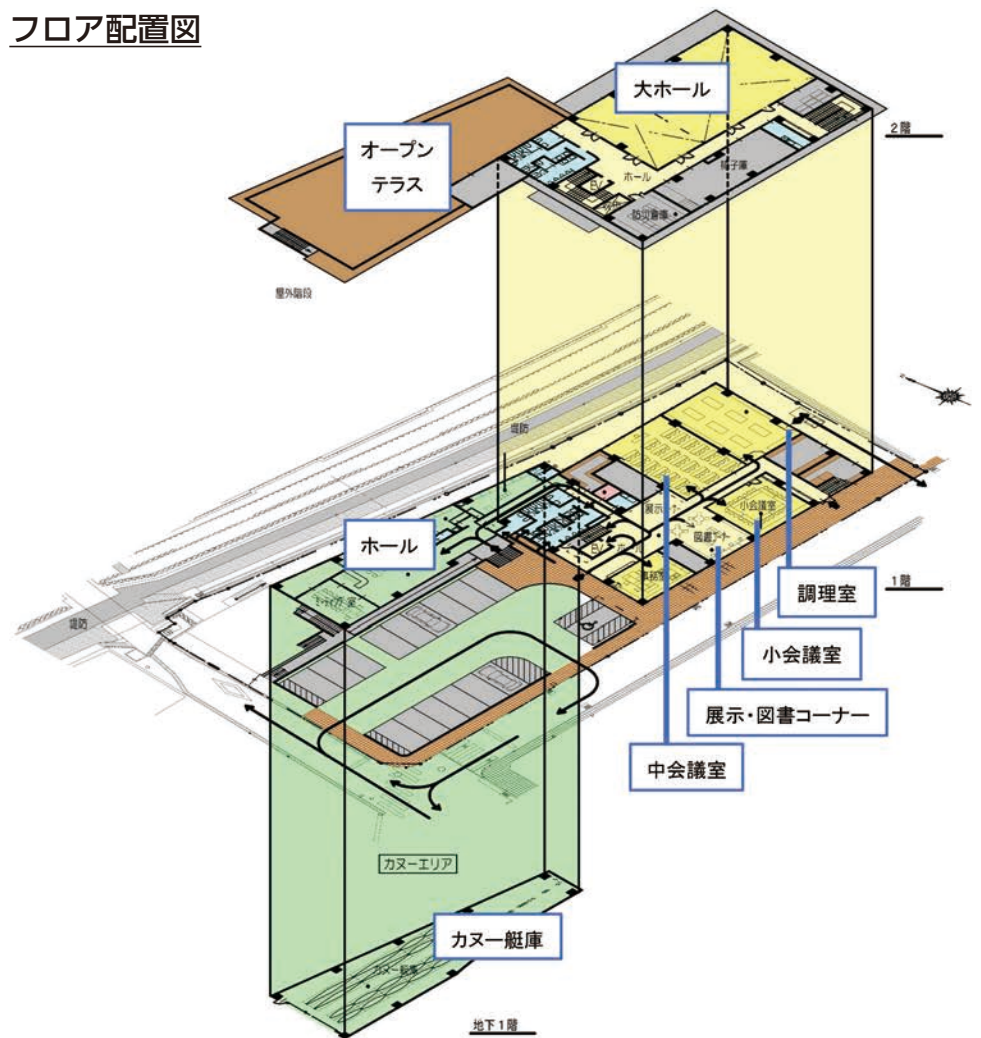
文化と歴史が残る地区の景観に配慮し、「和」を基調としたデザインを採用。城下町の面影がある町並みと調和する外観となっています。また、太陽光発電設備を設置するなど、災害時には避難所としても利用できる機能も備えています。

屋外には、清流肱川や大洲城、富士山を一望できるオープンテラスを整備。さらに、最大約80艇を収容できるカヌー艇庫も備え、肱川が育んだ地域の特色を生かした交流や活動の拠点としての活用が期待されます。





## フロア配置図



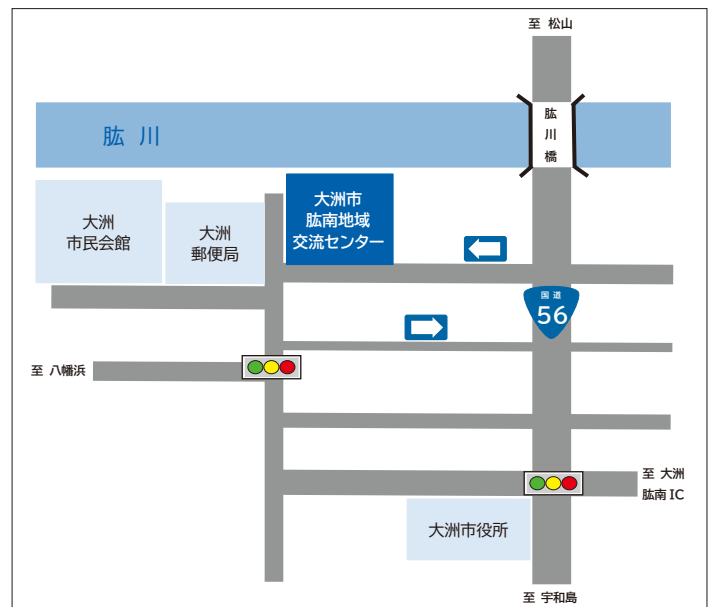
## 施設概要

- 名称 大洲市肱南地域交流センター
- 愛称 しろしたセンター
- 住所 大洲市大洲1番地5
- 敷地面積 1,865.37㎡
- 延床面積 1,565.30㎡
- 建物構造 鉄筋コンクリート造地下1階地上2階建て
- 建設工事費 8億7,667万8千円 (工事監理費含む)



市ホームページ  
(完成までのあゆみ)

**【問い合わせ先(施設整備)】**  
地域振興課施設整備係  
☎0893(57)9989



## 肱南コミュニティセンター



子供から大人まで幅広い世代が気軽に集えるよう図書コーナーや展示コーナーを設けたロビーをはじめ、人数に応じた打ち合わせや研修会などに利用できる小・中会議室も配置しています。

また、最大約200人を収容できる大ホールには、可動の間仕切り壁を設け、用途に応じて2つの部屋に分けての利用が可能です。さらに防災倉庫を整備し、災害時には避難所として活用します。



肱南コミセン  
ホームページ

**【問い合わせ先】**

**肱南コミュニティセンター**  
☎0893(24)3161



### 地域の絆と安心の象徴になることを願って

肱南地区に待ち望んだ施設がこのたび無事落成しました。建設にご尽力いただいた関係各位、そしてこれまで温かく支えてくださった地域住民のみなさまに、地元を代表して心より感謝申し上げます。

この新しいセンターは単なる建物ではありません。平時には、子供から高齢者まで世代を超えて誰もが気軽に集い、笑顔が広がる交流の場となることを願っています。日々の交流の中で人々が手を取り合い、困ったときには支え合える、地域にとっての「心の拠り所」となることを期待しています。

また、このセンターは、災害時には地域住民の命を守る「強固な避難施設」としての役割も担います。ここが私たちにとっての「地域の絆と安心の象徴」として末永く愛され、肱南地区の新たな未来を育む拠点となることを心から願っています。この素晴らしい場所を、大切に積極的に活用しながら、より良い地域社会を築いていきましょう。



肱南自治会  
かみの  
会長 上野 マリエ さん

## 大洲市地域交流拠点施設しろしたテラス



オープンテラス

清流肱川のほとりにカヌー専用の保管施設を整備。最大約80艇のカヌーを収容でき、艇庫からオーバースライダーで川へ直接出艇が可能です。

施設内には、イベントや休憩スペースとして利用できるホールのほか、シャワールームや更衣室を備え、誰もが気軽にカヌーを楽しむことができ、カヌーを通じた交流が広がる環境が整っています。



@SHIROSHITA\_TERRACE.OZU

しろしたテラス  
インスタグラム



しろしたテラス  
ホームページ

【問い合わせ先】

しろしたテラス

☎0893(57)7500



ホール



カヌー艇庫

### 肱川がつなぐ、ふるさと大洲への誇り

肱川のそばで育った私にとって、「しろしたテラス」の完成は、川と向き合ってきたこれまでの日々が一つの形になったような、感慨深い瞬間でした。西日本豪雨で被災したふるさとの姿を目の当たりにし、「カヌーで大洲の力になりたい」と決意。地域おこし協力隊として3年間、「おおずプラージュ」や「肱川かわびらき」などの取り組みを通じて、川をもっと身近に感じてもらえるよう活動してきました。これからは施設の管理者として、川とまちを暮らしでつなぐ場所づくりに取り組んでいきます。

テラスから大洲城と肱川を眺めながら、地域の人がおしゃべりを楽しんだり、学生が勉強したりできる。そんな日常の中に自然と溶け込む場所を目指しています。カヌーやSUP<sup>サップ</sup>といったアクティビティはもちろん、週末マルシェなどのイベントも通じて、幅広い世代が気軽に集える場所にしていきたいと思っています。

大洲の子供たちが肱川を好きになり、ふるさとへの誇りを育むきっかけを、地域の皆さんと一緒につくっていただけたいです。「しろしたテラス」に、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



(指定管理者)

一般社団法人かわまちコネクト  
代表理事 杉井 太一<sup>たいいち</sup>さん